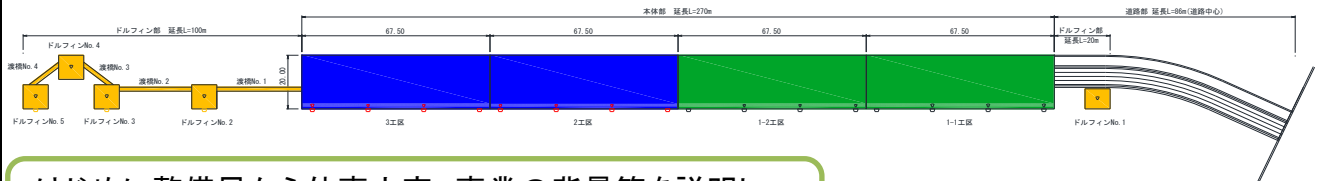


## 卒業生も現場で活躍中！ 長崎県立鹿町工業高校現場見学会in佐世保港

東アジアを周遊するクルーズ船の寄港増加に対応するため、16万トン級のクルーズ船が接岸出来る岸壁を整備している佐世保港浦頭地区。  
9月19日（木）、工事の様子を地元佐世保市内の鹿町工業高校  
土木技術科の1.2年生が見学に来てくれました。  
せっかくの機会なので現場を間近で見てもらえるように、  
船上から見学してもらいました。



はじめに整備局から仕事内容、事業の背景等を説明し、  
当日の作業内容を工事受注者の方に説明して頂きました。

- H30d上部工事2次
- H30d上部工事3次
- H31d築造工事

業者さんの中には、鹿町工業高校出身の方も  
いらっしゃいました。

整備局



九州地方整備局は、九州に住む  
人たちの安心・安全を守ること、  
九州を発展・成長させることを目的  
に、そのために必要な社会資本を  
整備し管理する仕事をしています。  
(採用のパンフレットをまねさせて  
もらいました。)

9/19の作業内容は、本体部分の床版据付工・間詰工、ドルフィン部杭打設準備でした。



コンクリート打設時は、  
学校の実習でも出てくる  
バイブレーターを  
使用します。

施工業者からの説明は鹿町工業高校  
の卒業生が、後輩への親しみを持って  
説明してくださり、終始和やかな見学会  
となりました。



現場からは以上です(^^)／